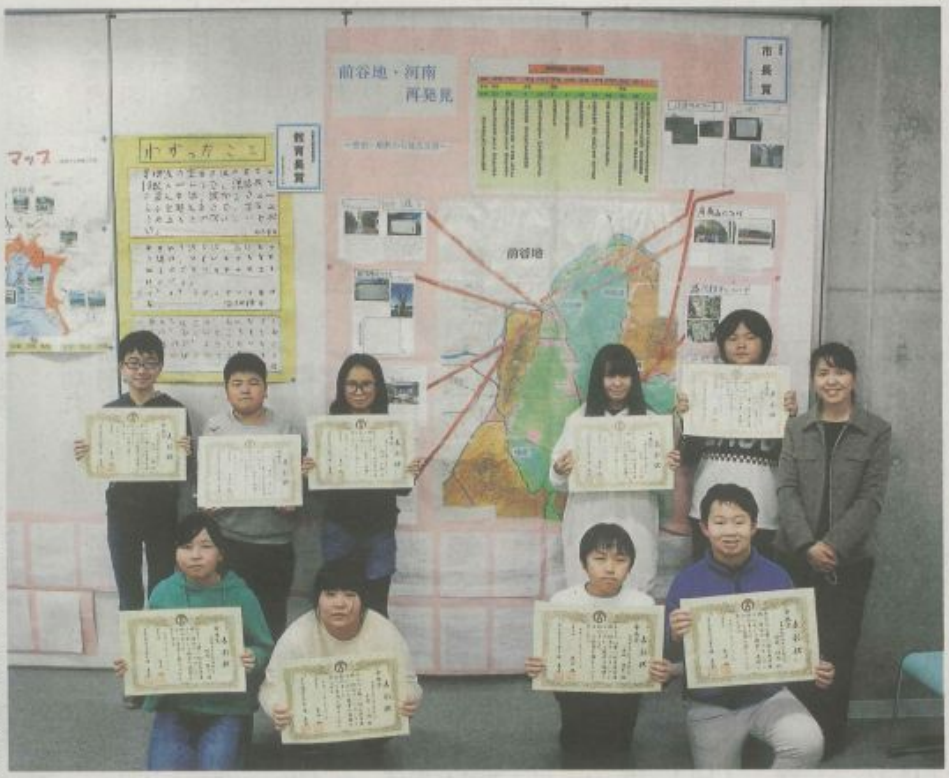

石巻市長賞を受賞したマップの前に並ぶ前谷地小6年生の代表児童ら

石巻市復興・防災マップコンクール

前谷地小に最高賞

写真や伝説を盛り込む

第2回石巻市復興・防災マップコンクール（石巻市教委、市学校防災推進会議主催）の表彰式が22日、同市防災センターであり、最高賞の石巻市長賞に前谷地小6年生25人の作品が選ばれた。

同校が制作したマップは学区内の地図の周囲に舟島山や広渕沼などの写真を貼り、歴史や地形を書き込んだ。1714年に建立されたといわれる「逆法印の碑」については「私が死んだら逆さに埋めてくれ。そうすれば水害は起こらない」と遺言を残した和尚の伝説を紹介した。

防災に関する情報として、江合川と旧北上川のそばに複数の水防倉庫があり、水害に備えて土のう袋などを備えていると説明した。

災害年表や6年生全員が書いた感想も添えた。

表彰式に出席した君(12)は「受賞を聞き、うれしかった。河南の歴史を分かりやすく伝えられるよう、考えながら作った」と喜んだ。

コンクールは、マップ作りを通して地域を知り、復興や防災について考え、地域の魅力を再発見することが狙い。小中学校13校から計73点が寄せられた。

市教委教育長賞は寄磯小3、4年（3人）、東北大学災害科学国際研究所特別賞は北村小3～6年（53人）、市地域連携会議会長賞は鹿妻小4年（7人）、奨励賞は万石浦小4年（5人）、中津山一小5年（4人）、住吉中1年（5人）が受賞した。

奨励賞以外の受賞作品は3月6～12日、イオンモール石巻で展示される予定。

市長賞を受賞した前谷地小6年生は次の通り。（敬称略）